



平成29年度

# 自治体の財源確保策

高齢者の増加等により扶助費が拡大、加えてインフラ整備等にかかる歳出増加が見込まれ、財政はますます逼迫していく状況です。そこで自治体においては、さまざまな工夫を凝らし、歳入を確保する必要があります。

この研修では、既存財源の見直しや新たな財源確保において、各自治体が歳入確保の施策を立案し実践できるよう、講義や事例紹介、情報交換会を通して次のような項目の習得を目指します。

## 研修のポイント

- 地方財政の現状と自治体の財源確保策の考え方を学びます。
- 施設使用料の適正化、自治体債権の一元管理をはじめ、クラウドファンディング、広告収入やネーミングライツなど、各事例を通して歳入確保策について学びます。また、ソーシャル・インパクト・ボンドについても事例を取り上げ、その導入の可能性等について考えます。
- 情報交換会で、各受講団体における取り組み事例について理解を深めます。

## 開催要領

日程

平成29年11月8日(水)～11月10日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

財源確保に取り組む業務に携わる市区町村等(企画、財政、行政経営、施設の担当者等)の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。  
※議員の方も参加可能ですが、市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、お申込みは必ず議会議務局を通じてお願いします。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。  
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。  
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年9月19日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。  
議員の方は、議会議務局を通じてお申し込みください。「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

※本研修は、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏にご指導いただけます。

## 講師紹介

### ● 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐 氏

2006年から現職。専門分野は行政評価論、公会計論、地方財政論。

総務省地方公会計の活用のあるり方に関する研究会委員、外務省政策評価アドバイザー委員、秩父市行政経営アドバイザー等の公職を歴任されています。

主な著書は、「一番やさしい地方交付税の本」(学陽書房)、「自治体の財政診断と財政計画～決算重視による財政マネジメント～」(学陽書房)、「増補版 行政評価の導入と活用～予算・決算、総合計画」(イマジン出版)、「自治体の予算編成改革」(ぎょうせい)、「自治体 歳入確保の実践方法」(学陽書房)、「自治体における公会計改革」(同文館出版)、「英国地方政府会計改革論」(ぎょうせい)等多数。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

11月

8日(水)

※事例紹介、情報交換会の時間は、稲沢克祐氏にコーディネートしていただきます。

11:00～ **入寮受付・昼食**

12:30～ **開講・オリエンテーション**

13:00～18:00 **講義 自治体の財源確保策**

～事例紹介理解のための基礎知識～

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐氏

地方財政の現状を踏まえ、自治体財源の確保に関する基本的な事項について講義いただきます。財政運営の諸課題を理解し、受益者負担、債権の一元管理、クラウドファンディングの活用、ソーシャル・インパクト・ボンド等の歳入確保策について、論点等を整理し、解説していただきます。また、研修で行う事例紹介の理解を深めるため、基礎的な項目について講義し、公共サービスを提供する経費の根拠数値となる「フルコスト計算」等についても整理し、解説していただきます。

18:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

11月

9日(木)

9:20～10:30 **事例紹介① 施設使用料等の適正化**

長浜市 会計課 副参事 岸田 洋平氏

平成18年、22年と二度にわたる合併を経た長浜市から、同種・同規模の施設間における使用料等の格差是正に関する取り組みについて、公民館やスポーツ施設等の事例をご紹介します。

10:40～11:50 **事例紹介② 自治体債権の一元管理**

船橋市 税務部債権管理課長 仲臺 幸彦氏

船橋市が、平成20年度から取り組まれている市税及び自力執行権のある強制徴収公債権の一元徴収や非強制徴収公債権及び私債権の支払督促・訴訟等の一元化、債権放棄・相殺についてご紹介いただきます。

12:50～14:00 **事例紹介③ クラウドファンディングによる歳入確保**

鎌倉市市民活動部スポーツ課長 江口 達也氏

鎌倉市におけるクラウドファンディングによる資金調達について、その考え方、進め方、効果等をご紹介します。

14:10～15:30 **事例紹介④ 広告料収入・ネーミングライツ・企業タイアップ等による歳入確保(公民連携の視点から)**

横浜市政策局共創推進室共創推進課 担当係長 河村 昌美氏

横浜市の財源確保や経費削減の取り組みについて、平成16年度から実施されている全庁的な広告事業、またネーミングライツ、企業タイアップを中心に、官民連携の考え方や手法についてもお紹介いただきます。

15:40～16:50 **事例紹介⑤ ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)の可能性と課題**

尼崎市企画財政局政策部政策課 係長 曾田 研之介氏

ソーシャル・インパクト・ボンド(SIB)のパイロット事業(生活保護世帯の若者就労支援事業)について、その経緯や考え方、進め方、効果、課題等をご紹介します。

17:00～18:00 **演習 情報交換会**

各事例紹介をしていただいた講師の方々

少人数で自治体の財源確保について意見交換を行っていただきます。各グループには事例紹介の講師にも入っていただき、取り組み内容やその課題についての理解を深めます。

平成29年

11月

10日(金)

9:25～12:00 **講義 総括講義**

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐氏

これまでの講義、事例紹介を踏まえながら、まとめの講義として、事例紹介で扱わなかった財源確保策等も含めて解説していただきます。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。